

【取材のご案内】

1964 年の武蔵野市を学生たちが描き出す**成蹊大学文学部コミュニティ演習 テーマ:『1964 年から見る武蔵野市』**

期末報告会のご案内

成蹊大学では、地域社会との結びつきを継続的に強化していくことを目的として、本年度より演習科目「コミュニティ演習」を開設・展開しています。

実施初年度となる今年は、2020 年の東京でのオリンピック・パラリンピック開催を踏まえ、前回の東京オリンピックが開催された年である 1964 年の武蔵野市をテーマに、当時を知る住民へのヒヤリングや現地調査を通じて、地域に眠っている写真やエピソードを発掘。人々や街の変化を描きだしたほか、活動成果をもとに、2020 年のオリンピック・パラリンピックの在り方についての考察を行いました。

つきましては、7 月 9 日(木)に、一連の活動成果を発表する期末報告会を実施いたします。

******* コミュニティ演習について *******

成蹊大学がこれまでに展開してきた、武蔵野市および近隣の自治体と密接なつながりを創出する授業(※1)を体系的かつ継続的に実施すべく、本年度より新たに開設された本学文学部現代社会学科の演習科目です。地域に暮らす人びとと実際に触れ合い、地域が抱える課題について考えることで、現代社会に対する理解と関心を高めることを目的に、武蔵野市との包括的連携協定(※2)の取り組みの一環として展開されています。

※1. 2005 ～ メディア・リテラシー演習・・・ 武蔵野市および三鷹市の NPO や第三セクターの協力を得ながらテレビやラジオ番組の制作を行い、完成した番組を地元ケーブルテレビやコミュニティ FM を通じて発信する授業
2006 ～ 社会調査演習・・・ 武蔵野市や西東京市の市民を対象に無作為抽出方式に基づく標本調査を実施し、分析結果を報告書としてまとめる授業 など

※2. 武蔵野市・成蹊大学連携協定について

平成 26 年 4 月に武蔵野市と成蹊大学は、人的・知的資源の交流及び物的資源の活用を図り、相互に協力して人材育成と地域社会発展に寄与することを目的として、包括連携協定を締結しています。

- 記 -

成蹊大学文学部現代社会学科コミュニティ演習 期末報告会 テーマ:『1964 年から見る武蔵野市』

【日時】 2015 年 7 月 9 日(木) 16:00～17:00

【会場】 成蹊大学 3 号館 101 教室 (東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1)

【内容】 学生によるテーマ報告 / 学生による 2020 年への提言 / 市民、行政職員とのディスカッション

【費用】 無料 ※どなたでもご参加いただけます

本件に関するお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL: 0422-37-3517 FAX: 0422-37-3704

Email: koho@jim.seikei.ac.jp